

# KYOSHINKAI INNOSHIMA

2022.4 No.278

## 因島郷心会 年間イベントスケジュール

<p><b>6月</b> June</p> <p>因島郷心会通常総会 ・懇親会 開催時期：6月予定 開催場所：ホテルいんのしま</p> <p>参加費 無料</p> 	<p><b>6月</b> June</p> <p>魚釣り大会 開催時期：6月19日(日) 開催場所：尾道ベイタウン 魚市場棧橋前ご集合</p> 	<p><b>7月</b> July</p> <p>カーブ観戦会(対巨人) 開催時期：7月3日(日) 開催場所：ZOOM-ZOOM スタジアム</p> <p>チケット 配布のみ</p> 	<p><b>9月</b> September</p> <p>カーブ観戦会(対中日) 開催時期：9月18日(日) 開催場所：ZOOM-ZOOM スタジアム</p> <p>バス 観戦</p> 
<p><b>10月</b> October</p> <p>サンフレッチェ広島 観戦会(対浦和) 開催時期：10月1日(土)or2日(日) 開催場所：エディオンスタジアム</p> <p>バス 観戦</p> 	<p><b>10月</b> October</p> <p>企業見学会 開催時期：10月予定 開催場所：未定</p> <p>バス 見学</p> 	<p><b>11月</b> November</p> <p>チャリティゴルフコンペ 開催時期：11月予定 開催場所：未定</p> 	<p><b>11月</b> November</p> <p>マツダ(株)工場見学会 開催時期：11月23日(祝・水) 開催場所：マツダ(株) 本社工場他</p> <p>バス 見学</p> 

※新型コロナウイルスの感染症の状況によりイベントが内容変更、中止、延期となる場合がございます。

### その他の イベント

#### ◆ヨガ・ストレッチセミナー

開催時期：未定  
開催場所：レストランみつばち



#### ◆ガーデニング教室 ◆コンサート鑑賞幹旋

開催時期：未定  
開催場所：土生公民館

開催時期：通期  
開催場所：三原芸術文化センターポポロ  
※入場料補助

## CONTENTS

### ■因島郷心会年間イベントスケジュール

### ■会員様紹介

新松浦産業(株) 柏原 秀幸様

### ■おいしいお店紹介

レストランみつばち 小林 晃和様  
越智お好み焼店 越智 博美様

### ■街の自動車屋さん

吉田モーターズ 吉田 和男様



会長様・会長様奥様

PICK UP!!  
**会員紹介**  
 穴あけ・切削加工の  
 スペシャリスト

新松浦産業株式会社  
 代表取締役社長  
**柏原 秀幸 様**

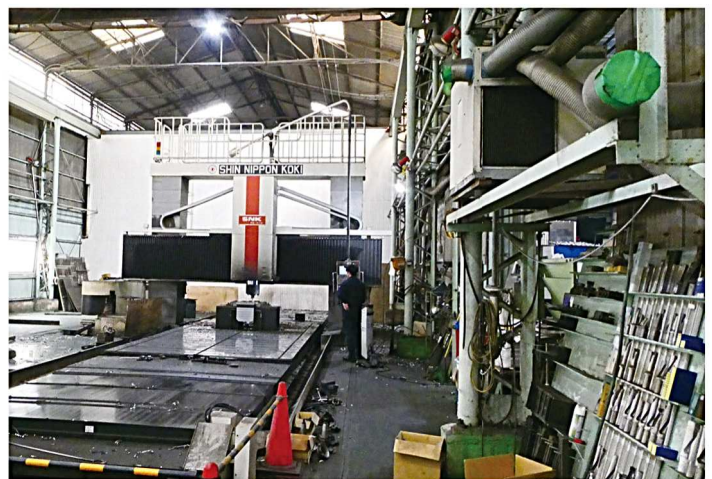


会社の誕生は、社長の柏原様のひいおじい様が、大正10年に中庄に松浦鉄工所として会社を設立したのが始まりで、祖父、父、兄と引き継がれ、その間に有限会社化され、鉄工業団地に場所を移し、また新松浦産業株式会社と名称変更し現在に至るといふこととです。

お兄様が居られたため、当初は柏原様に会社を継ぐ予定は無く、別に会社を経営するため大学卒業後、税理士法人新川会計事務所にて財務・会計を学び、その経験を今に活かされています。

柏原様が思われているのは、「因島には他の地方と違い、しっかりとした産業があり働く場所はある。若い人にもっと因島の良さを知って欲しい」ということで、そのため以下のことを実践されておられました。

- ①「造船鉄工祭」の開催
  - ・若い人に造船鉄工業の良さを知ってもらおうべく、自ら実行委員長となり、2016年に第1回目を開催。
- ②作業環境の改善
  - ・5Sの取り組み（安全・効率化・改善につながる）
  - ・働きやすい↓良い仕事が出来ると産業の発展
- ③新ユニフォームの制作（デニム素材でのユニフォーム）
  - ・会社のイメージアップ
  - ・若い人が求める働く姿のきっかけ



柏原様は人とのつながりを大切にされ、造船鉄工祭の開催や新ユニフォームの制作も因島商工会議所の研修や青年会議所の勉強会で出会った人から始まっています。

会社の取り扱ひ品目は、建設機械・クレーン・橋梁・JFEスチール設備関係と造船以外も多岐にわたります。機械加工品は、同じものを沢山つくる会社が多い中、短期間で少ロット、更に大型ワークの加工を得意とされています。柏原様は「単に仕事を受けて納めるのではなく、お客様の状況を考えて、長い目で見てお客様に役立てるよう提案することを考えています」「結果受注が減ることもありましたが、お客様のためになり、提案が役に立ったと思ってもらえれば産業全体的には良かったと考えるようにしています」「満足してもらえれば関係も良くなり今後にもつながります」と言われ、前向きに考えられていることが判りました。

柏原様は、スポーツ全般を好まれ高校時

新松浦産業株式会社



尾道市因島重井町474-19  
 TEL 0845-25-0166



代はサッカー部でキーパーをやられていたということとです。また、ドライブも趣味で軽自動車の愛車フレアワゴンで1年2万4千キロ走行されました。（目安の3倍です！）マツダ車を最良にして頂いています。実は、マツダ車購入も20年前の日本青年会議所活動で、現在株式会社広島マツダ会長の松田哲也氏を紹介されたのが始まりということとです。それからはトラック・軽トラ等も多数マツダ車を購入され、一月はお母様にフレアを購入されました。青年会議所時代の付き合いは本業以外にも西条酒まつりの手伝いや喫茶店経営にもつながっているということとです。

マツダ車購入は郷心会ががんばったからではなかったのですねえ！私、人とのつながりは大切にしたいと思いました。

（取材・文責 河本 一行）

おいしいお店 紹介



レストラン  
みつばち  
取締役  
小林 晃和 様

人が人を呼ぶ。いつでも気軽に集まれる場所に。

「レストランみつばち」は、取締役の小林様のお母様が1970年に因島鉄工業団地近くで始められ、1986年に現在の場所に移られました。

名前の由来は単に集まる「みつばち」のようにみんなが集まる場所になってもらえたら、との願いが込められています。

小林様は家業を継ぐことに付き、親からは言われ無かったというのですが、男兄弟が1人ということで、周りから継ぐのが当然と思われ、店が大きくなる高校生の頃により意識されたということです。高校卒業後は広島市の専門学校で経理を学ばれ、その後福山市の調理師専門学校に通い調理師免許を取得され、23年前に現在の店に入られました。

店は昼食（和洋食）が主ですが、普段は夜10時まで営業されており、夕食での利用や宴会などの対応もしております。スイーツや軽食を手軽に楽しむ喫茶店感覚での利用や仕出し弁当の対応などあらゆるニーズにお応え出来る店を目指されているということです。



平日は因島鉄工業団地等の地元のお客様が昼食に利用されることが多いようですが、土日祝は、島をサイクリングで楽しむ家族連れなどのお客様が訪れ、休憩でパフェ系を食べられることも多いとか。



お客様の売りを尋ねると、「お客様には満腹で帰って頂きたいのでボリュームは売ります」とおっしゃいました。コロナ禍で最初は店のことに悩まれましたが、「真に応援してくれる人はいる。声掛けだけでもありがたい。」と今はポジティブな考えをされています。また青年会議所時代の広島や三原等の友人の方が来店時、激励してくれることもあるそうです。

「失敗してもしょうがない。次にがんばればいい。」という楽観的な思考も店と一緒に親から引き継いだ考え方のひとつということです。

郷心会理事のナイスウエアの村上公俊様からの紹介で、お父様の時代から郷心会へは入会頂いています。小林様は、元々、バイク・スポーツカーが好きでバイクや車で走ることが趣味のひとつ。2年半前にCX15を購入頂いていますが、本当はロードスターに乗りたかったとのこと。ただ、「CX15は良く走るので満足している」とのことです。

「今は、バイクで県内（世羅、竹原、鞆等）を探索するのが好き、いつかバイクで日本一周するのが夢」と語ってくださいました。「今年どうしてもやりたいことは『家族全員で富士山に登ること』です」と言われました。ご長男が最後の学生生活のため、今年がラストチャンスということ。必ず達成して頂きたいです。

（取材・文責 河本 一行）



尾道市因島重井町2234-3  
営業時間 10:30~15:30  
17:00~21:30  
定休日 月曜  
TEL 0845-25-1388

レストラン みつばち

おいしいお店 紹介



越智お好み焼店  
代表者  
越智 博美 様

全国からお客様が訪れる、唯一無二のお好み焼き屋さん。

越智様がお店を始められたのは、義理のお母様が昭和55年に創業された店を5年後に継がれてからで、今年で42年になるということ。

創業時より内外装とも変えられていない昭和感のあるレトロなお店です。3、4年前から、サラリーマンを定年になられた旦那様も手伝われています。

越智様のお好み焼は、油を使わないこととのしイカ入りが特徴です。それと因島のお好み焼はうどんが主流で、越智様もうどん入りのお好み焼を勧められているということ。

私もうどん入りを食べてみました。そばよりうどんの方が少し量が多いので満腹になりました。ソースで炒めたうどんを入られています。そばとは違ったモチモチ感がありました。

また、近所とのつながりが強いためお店同士が仲良しで、向かいのパン屋さんの留守中は越智様がお客様に、その店のパンを売られていました。他の郷心会の地域では中々見られないことと思えました。

お客様は平日は地元の島（因島、生口島、弓削、生名、岩城、佐島等）



の方が多く土・日・祝日は県外、特に関西・関東の方は、しまなみ海道を渡る人が調べて来られることも多いということ。今治から自転車で毎週来られる固定の



お客様や、岡山からスーパークラブで月2回来られる常連さんまでいらっしゃるそうです。壁に貼ってある地図について尋ねると、壁の地図は全国から来られたお客様にどこから来られたかシールを貼ってもらったものだそうです。始めて1年で全都道府県から来られた地図は埋まったそうです。外国の方も欄外に書いてありました。

郷心会入会のきっかけは、(株)松愛堂の金山社長の紹介で入会されたとのこと。

また、越智様は土生町商店街連合会の会計を平成20年からされ、商店街を盛り上げてこられました。これまでも、夏の土曜夜市、宮島さんの花火の日等は普段見かけないお客様で賑わって居られたようです。因島水軍まつりも長年お店として参加されて居られます。過去には、カープのマツダスタジアムの因島デーで、因島PRのため2回お好み焼きの実践販売をされたこともあるそうです。

休日は近所に住む娘さんの孫と遊ぶ楽しみもあります。

お客様から「おいしかったよ、また来ます」と言われた時が一番うれしく店をやってよかったですと思う瞬間ということです。人とのふれあい、つながりも大切にされていますね。疲れていても「店に入ると元気が出る」とのこと、「この場所が好き」ということが伝わってきました。

（取材・文責 河本 一行）



尾道市因島土生町1902  
営業時間 11:00~17:00  
定休日 木曜  
TEL 0845-22-0932

越智お好み焼店

# 街の 自動車屋さん

吉田モータース  
代表者

**吉田 和男 様**



吉田様は、「小さい頃から車や機械に触れることが好きで、同時に店も持ちたいという思いもあった。」ということを最初に話されました。

小学生の頃、「サーキットの狼」「よろしくメカドック」等の漫画やスーパーカーブームにも影響を受けた。特に「よろしくメカドック」のセリカXXに憧れていたとのこと。

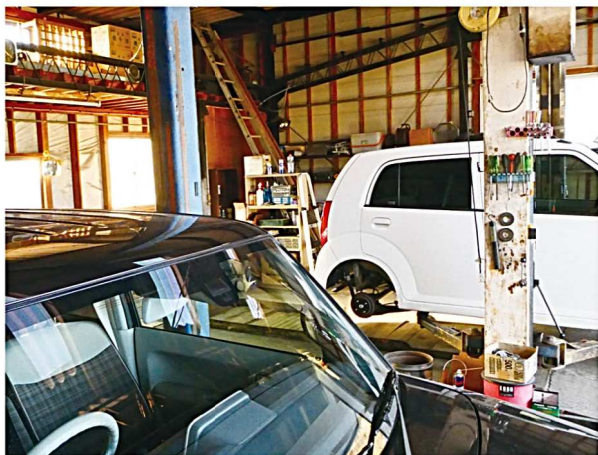
高校卒業後は、名古屋の自動車専門学校に入学され、卒業後は広島市のトヨタカローラ広島に就職し、7年間の修行を積んだ後、因島に帰り、お父様が始められた吉田モータースを継がれました。

継ぐ人が他の人（兄弟等）になる可能性は無かったかの問いには、弟がいるが、子供の頃から長男が家を継ぐのが当然と思っていたということでした。

本業に話しを戻しますと、自動車性能や技術の進歩は早いので、日々勉強しないと対応が大変ということでした。

お客様は、やはりお父様の時代からの顧客やその子供さんまでが長い関係の中で継続してお付き合い頂いており、昔からの信用とおお客様のニーズに合った対応を心掛けて整備をしているが、人と人との付き合いが一番大切だと感じているということでした。お父様の代から続く中庄消防団での活動も引き継がれ、この様なところからも地元への付き合いはつながっているでしょう。

郷心会入会のきっかけは、郷心会理事の田頭土木侑の田頭敏宏社長より「総会で集まった時、みんなで美味しい酒を飲もう」との入会促進に即入会をして頂き



ました。

また、総会の時のマツダ講演会は内容がマツダ車の技術のことで、興味深く勉強になったということでした。

カーブが3連覇する数年前から周りの仲間と野球観戦にはよく行っていると言われ毎年複数回観戦しているそうです。

最後に吉田様から、「家業・子供の頃からの夢・やりたいこと・趣味は全て本業となり、成立している」「お客様との信頼関係は今後もずっと大切にしていきたい」「元気な間は今の仕事をずっとやっていきたい」と思いを話して頂きました。

（取材・文責 河本 一行）



尾道市因島中庄町4883-10  
営業時間 9:00~19:00  
定休日 日曜・祝日  
TEL 0845-24-0348

吉田モータース



MAZDA ROADSTER

MAZDA ROADSTER RF



MAZDA CX-5

**因島郷心会**

尾道市因島土生町1762-38 因島商工会議所2階  
TEL (0845) 22-7357 E-mail:innoshimakyo@mazda.co.jp



因島郷心会QRコード



記者 因島郷心会 河本 一行

印刷：相方印刷株式会社 2022年4月発行